



の
質問箱 (86)

竹並木の良さは

湯田 男性45歳

竹並木は全国的にも非常に珍しいといえます。竹で町おこしに努力を傾注し続けている「宮之城ちくりん村」を象徴する『竹並木』は竹のまち宮之城の雰囲気を感じさせており、楽しいドライブコースになっています。いろいろな竹が国道267号、328号、504号の歩道と車道を分ける分離帯に植えられているので両側から観賞できます。竹のグリーンベルトから商店街の人々や川内川の清き流れ、霊峰紫尾山の勇姿が望めます。また、商店や住宅の中から窓を通して竹並木がすだれの役目を果たしているなどの面白さもあるようです。

り、強い陽光と暑さや乾燥で色あせるなど、厳しさによく耐えて生長しています。キンメイモウソウの良さを保つためには枝葉や稈の手入れと同時に3年生以上の竹は除伐する必要があります。竹の新旧交代を図るには、伐竹を毎年秋季に行う一方で、春に勢いよく伸びてくる筍を一株に4・5本を新竹仕立てして、台風被害を防ぐために「うらどめ」を行います。

今後は、竹並木の近くに住む人々の温かい愛情で見事な竹並木にして欲しいものです。

ちくりん指導官 浜田 甫

キンメイモウソウとオカメザサ(下)



使用済自動車のリサイクル料金

使用済自動車の再資源化などに関する法律(自動車リサイクル法)が平成17年1月1日より施行されます。新車購入時、継続検査時または廃車時において、リサイクル費用を負担していただくことになります。

年間約400万台の使用済自動車が排出されることによる、産業廃棄物処分場の逼迫、最終処分費の高騰とスクラップ価格の低迷、不法投棄の防止など、自動車製造業者を中心とした関係者に適切な役割分担を義務づけることにより使用済自動車のリサイクル・適正処理を図るため、新たなリサイクル制度を構築します。

○自動車リサイクル費用単価表(自動車メーカーにより異なります)



種類	1台あたりの単価(上限)		
	リサイクル料金	情報管理料金	資金管理料金
軽・小型乗用車	16,000円	130円	新規購入時 380円
普通乗用車	18,000円		継続検査時及び廃車時 480円
中・大型トラック	16,000円		
大型バス	65,000円		

※対象外となる自動車

被牽引車・二輪車・大型特殊自動車・小型特殊自動車・その他政省令で定めるもの。

※使用済自動車(廃車)をお持ちの方で、今後使用する予定のない場合は、早急に自動車メーカー・自動車解体業者・自動車修理業者などで適正処理をしてください。来年1月から自動車リサイクル料金がかかります。

※自動車の解体業・破砕業を行う場合は、県知事の許可が必要です。(手続きは9月30日まで)